



たけのご通信



2015年 春号 NO.15

通常国会も序盤から中盤へと突入しました。議運理事 & 国対副委員長として、平日はほぼ朝から晩まで国会に詰め、金曜の夕方に新幹線に乗って、週末は一件でも多くの地元行事に顔を出し、日曜夜に東京へ戻る生活が続いています。

県議会や地元 JA から強い要望をいただいていた農協改革も、なんとかギリギリのところまで決着することができました。議運理事として比較的早い段階で説明に来てくれた農水省には「郵政民営化の反省を胸に、農協改革が同じ道を進んではいけない。JA は農業のみならず中山間地域などの比較的弱い地域そのものを守ってくれているんだから、JA が利益のみを優先すれば弱い地域や弱い農業者はますます疲弊してしまう。その結果、疲弊した地域に結局税金を投入しなければならないというコストがかかることになってしまう」と訴え、対してJA 側には「総理があそこまで言っているんだから、何も改革しないという選択はあり得ない。譲るべきは譲り、守るべきは守るという現実的選択をしてほしい」とお願いしてきました。ほとんどの自民党議員が異口同音に訴え、インナーの先生方の努力もあって、政府も JA もギリギリで納得できる着地点が見つかりました。手前味噌になりますが、自民党の経験と知恵が形になった典型だと思います。

そして、今年のテーマは、なんとと言っても「地方創生」。その第一歩は“らしさ”を見つけることです。隣のまちに体育館ができたなら我がまちにも体育館、ホールができたなら我がまちにもホールを。ではなく、それぞれの市町村・地域の“らしさ”、言い換えれば“アイデンティティ”を、それぞれの市町村・地域で再発見してもらうことが大切です。目標が見つかった岐阜県と42市町村は、私も全力で応援します!! そのためにも、4月の統一地方選挙において同志の首長・議員の皆様のご全員当選を目指さなければなりません。さすがに、統一地方選挙期間は国会も開店休業になるでしょうから、必勝に向けて県内を走り回りたいと思います。がんばろう!!

参議院議員

渡辺 猛之



平成 26 年度

補正予算が成立しました!!



年末の総選挙が終わるとすぐ、税制改正、補正予算案と来年度本予算案の閣議決定にあわせた党の部会が続ぎ、岐阜と東京を行ったり来たりする慌ただしい年末年始を過ごしました。

↓ 議院運営委員会にて。課題が山積してありますが、議運理事・国対副委員長として丁寧に議論していきたいと思っております。

そして1月26日、第189回通常国会が始まりました。まず第一にやるべきは、総選挙でも訴えたように、景気回復の実感を地方にまで行き渡らせること。そのために、総理の所信表明演説に先立って補正予算の審議を始めました。2月3日の夜に成立した補正予算には、地域消費喚起のための交付金や地域の産業振興など即効性のあるメニューがたくさん盛り込まれています。この予算は単なるバラマキではなく、やる気のあるところ、頑張る人には大きな支援をするというメリハリのついた予算だと思います。

平成27年度の本予算も、年度内に成立させることができるよう、国会対策委員会・議院運営委員会で丁寧に交渉していきます。



Facebook ページを開設しました! 「いいね」をお願いします。

<https://www.facebook.com/takeyuki0418>

法案成立の その後…

思いを込めて作った法律が、具体的な形となって動き始めるのは感無量です！法律が皆様のもとに届き、「良くなった」「変わった」と感じていただけるよう、施策への反映具合もしっかりとチェックしていきたいと思っております！

空家等対策の推進に関する特別措置法 (平成 26 年 11 月 19 日成立)

2013 年 10 月現在の空き家数は、全国でなんと 820 万戸！総住宅数に占める空き家の割合は 13.5%にのぼり、空き家総数・空き家率ともに過去最高となっています。「地域で空き家が増え、防犯や景観などの面から不安がある」、「なにか国として抜本的な措置をとれないか」というご相談が、県内の自治体をはじめ各地から寄せられていました。

そこで昨年の臨時国会で議員立法により成立したのが、「空家対策特措法」。空き家の活用促進や、危険な空き家に対する措置を定めています。渡辺たけゆきも「空家対策推進議連」のメンバーとして内容の検討や根回しにあたりました。

法成立を受けた平成 27 年度税制改正では、「危険な空き家に対しては固定資産税が通常の 6 分の 1 に軽減されるという住宅の特例を適用しない」という改正が行われました。



⇨ 国土交通部の部会長代理として、時には部会の進行役。

小規模企業振興基本法 (平成 26 年 6 月 20 日成立)

法律の成立後、中小企業庁には新たに「小規模企業振興課」が設置され、昨年 10 月には「小規模企業振興基本計画」が閣議決定されました。国が小規模企業を応援していく姿勢が明らかにされたのは、やはり閣法での制定にこだわったことが大きいと感じます。

小規模企業支援の具体策・第一弾となる平成 26 年度補正予算では「小規模事業者支援パッケージ事業」として、持続化支援など、新しく 252 億円(平成 25 年度補正：144 億円)の予算がつかまりました！

平成 27 年度本予算でも、小規模事業者対策推進事業として平成 26 年度当初予算の 18.8 億円から大幅に増額となる 46.5 億円が計上されています。

「小規模企業を支援する参議院の会」を立ち上げてから 3 年となる今年 3 月、より多くの議員に参加してもらえよう、議員連盟に拡大・格上げします！

努力をしている小規模企業の方々が、地域の中で活躍できるよう、一層力を入れて取り組みます！



↑ 施策を最大限活用していただけるよう、各地で講演会を開いています！

— 地方創生 — 地方議会と二人三脚で !!

今、もっともホットな話題といっても過言ではない「地方創生」。様々な施策や予算が出ていますが、地域の活力へと実らせるには、地域独自のアイデアを出すことがポイントになります。その鍵を握るのが地方議会の議員！市町村議会の皆さんが、地域の抱える課題や未来像を中心に、中央省庁の各分野担当者を招いてヒアリングと意見交換の勉強会を行っています。

たっぷり時間をとって足りないほど次々と出てくる質問に、「自分たちの地域をなんとかしよう！」と思う議員さんの熱意を感じます。

地方創生の波に乗るためにも、それぞれの地域の資源や人の独自性を存分に活かして、魅力を引き出し、地方創生成功の推進役としてご活躍いただけるよう期待しています！



勉強会にご興味のある方は、渡辺たけゆき事務所まで気軽にお問い合わせください！

1 月 5 日、可児市文化創造センターにて、可茂地区の新年互礼会を開催しました。ご参集いただいた皆様と、青年部の力強い「頑張ろうコール」で平成 27 年の幕開けです！



今年は統一地方選挙の年。4 月 12 日には県議会議員選挙、26 日には市町村長(県内 8 市町村)・市町村議会議員選挙(県内 18 市町村)が行われ、合計約 250 人の同志が出馬する予定です。共に汗をかく仲間のため、精一杯応援してまいります！

⇨ 可児市議会の会派研修会での様子。内閣府から地方創生、国土交通省からリニア中央新幹線について説明を聞き、意見交換をされました。このほか、東白川村や白川町(昨夏)の東京研修でも熱心な意見交換が行われました。



渡辺たけゆき国会事務所 担当：鈴木

〒100-8962 千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 325 号室
電話 03-6550-0325 FAX 03-6551-0325

QR コードはこちら▶▶

